

令和四年度後期日程 入学試験問題

小論文 A

人文社会科学部 人間文化学科

注意事項

- ① 試験開始の指示があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- ② 問題冊子は、八ページ(表紙、白紙を除く)です。試験開始後、確認してください。
- ③ 解答用紙には(その一)と(その二)があります。解答はそれぞれの解答用紙の指定の欄に縦書きで記入しなさい。
- ④ 受験番号は、それぞれの解答用紙の指定の欄に算用数字で横書きしなさい。
- ⑤ 問題一、問題二のいずれにも解答しなさい。
- ⑥ 試験時間が終了したら、解答用紙の受験番号の書いてある面を上にして、(その一)を(その二)の上に重ねて監督員の回収を待ちなさい。

問題一 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

この部分については、著作権の処理が未完了のため、公開できません。

この部分については、著作権の処理が未完了のため、公開できません。

この部分については、著作権の処理が未完了のため、公開できません。

この部分については、著作権の処理が未完了のため、  
公開できません。

(小川さやか『その日暮らし』の人類学』光文社による)

(注1) ダニエル・L・エヴェレット『ピダハン——「言語本能」を超える文化と世界観』(屋代通子訳)みすず書房、二〇一二年、  
一八七—一八八頁。

(注2) マーシャル・サーリンズ『石器時代の経済学』(山内昶訳)法政大学出版局、一九八四年、五二頁。

問一



②③の片仮名を漢字に直しなさい。

問二 傍線部A「わたしたちは、時間は直線的、単線的で均質的なものだとも思っている」とはどういうことか、本文の内容に即してわかりやすく説明しなさい。(六〇字以内)

問三 傍線部B「直接体験の原則」とはどういうことか、本文の内容に即してわかりやすく説明しなさい。(六〇字以内)

問四 傍線部C「未来や過去を前提とした生産主義的な生き方は普遍的なものではなく、またそのような生き方は当事者たちにとって必ずしも「不幸」で「貧しい」ものではないということである」とあるが、これについて本文の内容を踏まえた上で、あなたの考えを述べなさい。(二〇〇字以内、改行はしないこと)

問題一 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

この部分については、著作権の処理が未完了のため、公開できません。

この部分については、著作権の処理が未完了のため、公開できません。



この部分については、著作権の処理が未完了のため、公開できません。

(濫澤龍彦「玩具のための玩具」『濫澤龍彦』筑摩書房による)

(注)阿諛追従 相手に気に入られようとして、こびへつらうこと。

問一 傍線部A「このパースペクティブに立つて眺める」とはどういうことか、わかりやすく説明しなさい。(六〇字以内)

問二 傍線部B「そういう玩具は、私にはつまらない玩具のように思われる」とあるが、これについて本文の内容を踏まえた上で、あなたの考えを述べなさい。(二〇〇字以内、改行はしないこと)